

2023年度の事業報告書

2023年7月1日から2024年6月30日まで

認定特定非営利活動法人ぎふハチドリ基金

1 事業の成果

2023年度助成事業募集の結果を踏まえ、助成プログラムの改善点を話し合う「助成プログラム改善会議」を5回開催した。この改善により、応募する団体にとってよりわかりやすく、申請しやすいものとなり、2024年度の助成事業募集では経験の浅い初申請の団体の採択率が上がった。また、過去の採択団体からの意見を取り入れ、少額の物品購入から事業助成まで幅広いニーズに適応するプログラムとなったほか、冠寄付金が募りやすい仕組みも整えることができ、事業の継続に繋がるものとなった。

プログラムの改善にあたり、さまざまな方からご意見を聞き、団体のニーズや、経験の浅い団体への支援などについて、あらためて考えることができた。今後も地域で活動する団体や寄付者の方々のご意見をお聞きし、活動や組織の継続に向けて取り組んでいきたい。

(1) 寄付金等の募集と管理に関する事業

○助成事業に対する寄付金の総額は11,831,219円となった。

内訳は以下の通りであった。

- ・企業・団体からの寄付 のべ16件 計7,318,511円
- ・個人からの寄付（ネット募金を含む） のべ78件 計4,160,428円
- ・東海ろうきんNPO寄付システムからの寄付 のべ157件（登録人数14人） 計64,100円
- ・募金箱からの寄付 のべ24件 計84,421円
- ・羽島市ふるさと納税からの寄付 のべ10人 23口 計69,000円
- ・寄付付き自販機からの寄付 のべ70件（7箇所） 計134,759円

○寄付者、支援者には、随時、お礼と「ぎふハチドリ基金通信」等による報告をした。

(2) NPO等に対する助成事業に関する事業

<1>2023年度助成事業の報告と清算

実施期間 2023年4月1日～2024年3月31日 助成件数 全32件 総額 7,524,635円

4月10日までに各助成団体から実績報告を受け、5月末までに精査・支払いを完了した。

【A-1】事業助成 全11件 合計2,599,000円

①ニコニコ体操クラブ（本巣市）

障がい者、ひきこもりの若者の心と体の健康作りと居場所づくり並びに入所支援・就労支援と相談事業〔300,000円〕

②I'm（アイム）（北方町）不登校支援（当事者家族交流会）事業〔112,000円〕

③NPO法人こぎつねくんわーるど（恵那市）

生きづらさを感じ、困難を抱えた親子にあんじやないよ！と声をかける支援事業〔79,000円〕

④一般社団法人もちもちびと（高山市）

困難を抱え孤独感を感じている子ども・若者・子育て家庭が週1回夕暮れにつながり活躍できる居場所事業〔155,000円〕

⑤地域たすけあいの会（美濃加茂市）地域の子育て家庭を支える、相談支援・居場所づくり事業〔335,000円〕

⑥NPO法人いちご（養老町）もくいくようろう事業〔52,000円〕

⑦一般社団法人まちのごえん（各務原市）子育て家庭が安心して過ごせるインクルーシブな居場所づくり事業〔170,000円〕

⑧横屋のえんがわプロジェクト（瑞穂市）よこやのまなびば こどもまんなか創作食堂事業〔200,000円〕

⑨NPO法人大垣市レクリエーション協会（大垣市）障がいのあるなしに関わらず、共に「楽しい」を創る事業〔196,000円〕

⑩一般社団法人よだか総合研究所（本巣市）根尾川むいむいの森ユースセンター準備事業〔500,000円〕（＊）

⑪NPO法人つむぎの森（各務原市）持続可能な生き心地のいい暮らしを作る事業〔500,000円〕（＊）

（＊）の助成額のうち、計177,000円分は、東海ろうきん未来応援寄付金からの支援。

【A-2】基盤強化助成 全6件 合計 906,720円

- ①ハルジオン～不登校や不登校経験者の子と親と一緒に歩む会（飛騨市）
子供たちの自分らしい未来に繋がる居場所づくり事業〔159,000円〕
- ②防災災害子ども支援チームひまわり（岐阜市）法人格取得のための準備事業〔26,720円〕
- ③NPO法人こどもトリニティネット（岐阜市）ぎふママ子育てサロン相談窓口事業〔150,000円〕
- ④NPO法人チャイルドラインぎふ（岐阜市）
助成金に頼らなくても活動できる団体にしていくための資金強化事業〔300,000円〕
- ⑤ひとり親ピアサポート団体「ひとり親Cheers」（各務原市）
ひとり親を支える地域の輪を広げ、支援力パワーアップ事業〔59,000円〕
- ⑥かさまつ子どものまち実行委員会（笠松町）かさまつ子どものまち実行委員会法人化事業〔212,000円〕

【B】利用者負担軽減助成 全6件 合計 765,915円

- ①NPO法人ふる里めいほう（郡上市）放課後児童クラブ ひとり親家庭児童の利用料軽減事業〔60,300円〕
- ②一般社団法人SEIMA 137（関市）児童自立生活援助支援事業（実施場所：関市）〔200,000円〕
- ③NPO法人学習館みづほ（瑞穂市）放課後学童保育事業〔151,800円〕
- ④一般社団法人まちのごえん（各務原市）託児サービス事業〔利用なし〕
- ⑤一般社団法人ぎふ学習支援ネットワーク（岐阜市）
生活困窮世帯の子どもが「学習支援室」に通うバス代補助事業〔200,000円〕
- ⑥NPO法人飛騨高山わらべうたの会（高山市）高山市ファミリーサポート事業 びいぼおサポート（託児事業）〔153,815円〕

【C】[1] たんぽぽ薬局「キッズまんぶく」基金「こども食堂応援助成」全3件 助成総額 180,000円 (2023年度) (2年継続 1年目)

- ①やこ&もこの家（多治見市）福ちゃん食堂事業〔60,000円〕
- ②一般社団法人SEIMA 137（関市）児童自立生活援助事業（実施場所：各務原市）〔60,000円〕
- ③NPO法人スマイルBasket（岐阜市）「今日の小夜食なあに？」から始まる学習支援事業〔60,000円〕

【C】[2] こくみん共済 coop 子ども成長基金「交流会開催助成」全3件 助成総額 250,000円

- ①NPO法人つなぐプロジェクト（笠松町） 音と笑顔でつながるファミリー交流事業〔50,000円〕
- ②岐阜県里親連合会（岐阜市） 里親・里子及び児童養護施設等との交流事業〔100,000円〕
- ③NPO法人ほっぺの会（岐阜市） 親子でワクワク遊ぼう会事業〔100,000円〕

【C】[3] 東海ろうきん未来応援寄付金「広域活動助成」全3件 (+2件) 助成総額 3,000,000円

- ①NPO法人心をつなぐホースセラピーぐりん・はあと（本巣市）
生きづらさを感じている子どもやその親が居心地のよさを感じられる居場所・拠り所づくり事業〔1,000,000円〕
 - ②NPO法人仕事工房ポポロ（岐阜市） 2022年度ひきこもり調査の拡充および波及を進める事業〔1,000,000円〕
 - ③NPO法人飛騨高山わらべうたの会（高山市） 生活困窮家庭に対する中学校・高校の制服譲渡事業〔823,000円〕
- *177,000円分は【C】[3]に申請し、[A-1]で採択された（一社）よだか総合研究所とNPO法人つむぎの森の事業に充てた。

<2>2024年度助成事業募集と審査・採択

2024年度助成事業募集から採択決定まで、次のようなスケジュールで実施した。

募集要項案の決定：第1回審査委員会（2024年2月2日）

募集要項の決定：第3回理事会（2024年2月14日）

募集期間：2024年4月1日～5月20日

個別相談期間：2024年3月16日～5月15日

採択事業候補の選定：第2回審査委員会（2024年6月7日）

採択事業の決定：第4回理事会（2024年6月19日）

採択証書交付式の開催：2024年6月28日

会場 みんなの森ぎふメディアコスモス かんがえるスタジオ

○採択事業は以下の通り

助成事業の実施期間：2024年4月1日～2025年3月31日

採択数 全29件 (27団体) 総額 7,358,500円

<採択事業>

A 事業助成 全22件 合計6,472,000円

☆1～3の事業は冠寄付金の対象事業（合計334万円分）

☆1：たんぽぽ薬局キッズまんぶく基金（140,000円） ☆2：こくみん共済 coop 子ども成長基金（200,000円）

☆3：東海ろうきん未来応援寄付金（3,000,000円）

[すばっと助成] （事業費の一部、単一経費、物品購入費等に助成）

①別府こども食堂まんまる（瑞穂市） つくって食べる「こども食堂」事業〔78,000円〕（☆1）（70,000円分）

②おばあちゃんの子ども食堂西つ子（岐阜市） 子ども食堂居場所支援事業〔100,000円〕（☆2）

③一般社団法人PARAZA KIDS（岐南町） 医療的ケア児のための防災用ポータブル電源支援事業〔100,000円〕（☆3）

④NPO法人ぎふ市民協（岐阜市） 医療的ケア児等の通学支援のための福祉車両を増やす事業〔54,000円〕

⑤ニコニコ体操クラブ（本巣市） 障がい者、ひきこもりの若者の心と体の健康作りと居場所作り事業〔100,000円〕

⑥シネマ@多治見同好会（多治見市） 「コーダ あいのうた」バリアフリー上映事業〔30,000円〕

[はじめる助成] （実績3年以下の取組みを応援）

①一般社団法人まなびのとびら岐阜羽島きょういくラボ（羽島市）

「学びにつながっていない子どもをゼロに」を実現するまちなかスクール事業〔300,000円〕（☆3）

②そらまめ（岐阜市）

医療的ケア児者、重症心身障害児者の通学・通所およびお出かけサポート事業〔300,000円〕（☆3）

③お結びの森（可児市）

学校に居場所を失った子ども達が元気・笑顔を取り戻して自分らしさにかえる居場所作り事業〔300,000円〕（☆3）

④一般社団法人山学（やまなび）（本巣市）

中山間地の子どもたちに向けた学習支援・居場所「寺子屋シアン」運営事業〔300,000円〕（☆3）

⑤NPO法人MINO COOL JAPAN（美濃市） みのっ子村運営事業〔300,000円〕（☆3）

⑥西町みんな食堂（美濃加茂市） みんな食堂事業〔84,000円〕（☆1）（70,000円分）

[つづける助成] （事業の継続を応援）

①ながら「梅子の家」を運営する会（岐阜市）

夏休み子ども食堂と子ども食堂祭り事業〔200,000円〕（☆3）

②一般社団法人もちもちびと（高山市）

毎週金曜日夕暮れ時にひとつつながる優しい居場所事業〔400,000円〕（☆3）

③ハルジオン～不登校や不登校経験者の子と親と一緒に歩む会（飛騨市）

多様な困り事を抱えた子ども達に寄り添い、その子らしい未来に繋ぐ居場所作り事業〔400,000円〕（☆3）

④NPO法人子ラボハウス キキの家（郡上市） 集団が苦手で子育てに困難を抱える親子支援事業〔400,000円〕（☆3）

⑤I'm（アイム）（北方町）

不登校児のための家族交流会と学習コミュニケーション支援「i プレイス」事業〔229,000円〕（☆2）（100,000円分）

⑥NPO法人つむぎの森（各務原市） 生きごこちのいい生き方事業〔400,000円〕

⑦NPO法人ほっぺの会（岐阜市） 親子でたのしく食育クッキング事業〔320,000円〕

[はばたく助成] （事業の拡大を応援）

①ぎなんプレーパークの会（岐南町） 外遊びをとおした居場所づくり～放課後プレーパーク～事業〔477,000円〕

②一般社団法人よだか総合研究所（協働団体：一般社団法人いび森のようちえん こだぬき）（本巣市）

揖斐川町の地域特性を反映した子育て支援事業〔800,000円〕

③NPO法人心をつなぐホースセラピーぐりん・はあと（本巣市）

生きづらさを感じている子どもやその親が居心地のよさを感じられる居場所・拠り所づくり事業〔800,000円〕

B 利用者負担軽減助成 全4件 合計 706,500円

- ①NPO法人飛騨高山わらべうたの会（高山市） 高山市ファミリーサポート事業 びいぼおサポート事業 [200,000円]
- ②一般社団法人山学（本巣市） 中山間地の子どもたちに向けた学習支援・居場所「寺子屋シアン」運営事業 [106,500円]
- ③一般社団法人 SEIMA 1 3 7（関市） 保育事業および第3の居場所事業 [200,000円]
- ④一般社団法人ぎふ学習支援ネットワーク（岐阜市）
生活困窮世帯の子どもが「学習支援室」に通うバス代等補助事業 [200,000円]

2023年度継続（2年目）：たんぽぽ薬局キッズまんぷく基金「こども食堂応援助成」全3件 合計 180,000円

- ①やこ＆もこの家（多治見市） 福ちゃん食堂事業 [60,000円]
- ②一般社団法人 SEIMA 1 3 7（関市） 地域でつながるこども食堂事業 [60,000円]
- ③NPO法人スマイルBasket（岐阜市） 「今日の小夜食なに？」から始まる学習支援事業 [60,000円]

<3> 助成プログラム改善事業

2023年度助成事業募集の結果を踏まえ、助成プログラムの改善点を話し合い、2024年度助成事業募集要項に反映させるため、「助成プログラム改善会議」を5回、開催した。会議の結果、これまでの課題を解決するため、大きな変更となった。

<主な変更点>

- ①プログラムを大きく「事業助成」と「利用者負担軽減助成」の2つにする。
 - ②冠寄付金を原資とする「冠助成」のプログラムを作らず、決定した「事業助成」の事業の中から、冠寄付金の目的にあった事業を選ぶ。
 - ③「事業助成」の中に【すぱっと助成】【はじめる助成】【つづける助成】【はばたく助成】の4つのメニューを作り、団体の実績や事業の規模に応じて、選べるようにする。
 - ④「事業助成」で決定した事業については、助成希望額を80%以上認める。
- ・寄付金取扱規程を一部改定した（第3回理事会で承認）。
- ・新プログラムは、第1回審査委員会と第3回理事会で決定した。

(3) N P O等の資金調達支援・運営相談・コンサルティング事業

助成事業を実施している団体や申請を検討している団体に対して、会計書類の作成方法や団体の決算書類の作成のサポートをした。他の助成金情報なども紹介した。

(4) 情報発信・広報・啓発事業

- ①寄付支援ポータルサイト「みんなのハチドリ」の運営

<実施内容>

11月～ 2022年度・2023年度助成事業実施団体への掲載依頼

応援団（賛助会員）、支援者へのチラシ送付とイベント参加者へのチラシ配布

5月～8月 掲載団体の情報更新の依頼と更新作業

<成果>

- ・2022年度掲載団体は、すべて掲載の継続と情報更新ができた。
- ・2023年度掲載団体に対しては、応援団交流会、ハチドリ Caféでの活動発表を依頼し、その都度、呼びかけを行い、1団体は新規に掲載することができた。現在も進行中である。
- ・サイトの問い合わせ窓口から、ぎふハチドリ基金への資料の請求（1件）、助成事業の相談（2件）、団体設立の相談（1件）、寄付の申込み（2件）、食糧支援の相談（2件）、ボランティアの問い合わせ（2件）があった。

②ホームページのリニューアル

12月～3月にぎふハチドリ基金のホームページを、一般社団法人 Canreed の協力で全面的にリニューアルした。目的のページへのアクセスのしやすさ、スマホやタブレットでの見やすさを重視したデザインに変えることができた。ホームページリニューアルをきっかけに、新しく広報担当のスタッフが増えた。

③SNS の活用

これまでの Facebook に加え、新たに Instagram (インスタグラム) を開設した。Facebook は、主に活動団体の投稿をシェアして、ぎふハチドリ基金が支援している活動を知ってもらうことで、ぎふハチドリ基金を応援してもらうことが目的であるが、インスタグラムは、ぎふハチドリ基金の活動を発信するために活用し、ハチドリ Café、助成事業募集等を発信した。

※①～③の事業は、田口福寿会の助成金を受けて実施した。

④ハチドリ Café 開催事業

4会場で、2023 年度助成事業の実施団体の実施報告と参加者交流会を開催した。交流会の終了後、新プログラムになった 2024 年度助成事業の募集説明と個別相談会を実施した。任意団体や設立間もない団体の参加も多く、新プログラムへの期待が見られた。

○美濃加茂会場：2024 年 3 月 30 日（土） 美濃加茂市生涯学習センター 参加人数 17 人

報告団体：一般社団法人よだか総合研究所、NPO 法人つむぎの森、やこ＆もこの家、地域たすけあいの会

○中津川会場：2024 年 3 月 31 日（日） ひと・まちテラス 参加人数 11 人

報告団体：NPO 法人仕事工房ポッポロ、NPO 法人こぎつねくんわーるど、NPO 法人つむぎの森

○岐阜会場：2024 年 4 月 6 日（土） 0KB ふれあい会館 参加人数 36 人

報告団体：NPO 法人飛騨高山わらべうたの会、ニコニコ体操クラブ

I'm (アイム)、ひとり親ピアサポート団体「ひとり親 Cheers」

○高山会場：2024 年 4 月 13 日（土） 高山市民文化会館 参加人数 15 人

報告団体：NPO 法人心をつなぐホースセラピーぐりん・はあと、一般社団法人もちもちびと
ハルジオン～不登校や不登校経験者の子と親と一緒に歩む会

⑤応援団交流会

ハチドリ応援団の交流と新規応援団の獲得を目的に応援団交流会を開催した。ドキュメンタリー映像の視聴と 2023 年度助成団体の活動紹介とグループ交流をした。

＜ぎふハチドリ基金 応援団交流会～会って、話して、つながろう～＞

「子どもの居場所はここにある！」

開催日：2023 年 12 月 3 日（日） 14:00～16:30 ぎふメディアコスモス かんがえるスタジオ

内 容：①「ばっちゃん～子どもたちが立ち直る居場所～」視聴

②ゲスト団体の活動紹介

一般社団法人まちのごえん、一般社団法人よだか総合研究所、地域たすけあいの会、

横屋のえんがわプロジェクト、ひとり親ピアサポート団体「ひとり親 Cheers」、

NPO 法人こぎつねくんわーるど

③グループ交流（5 グループ 合計 35 名）

参加者には、これから活動を始めたい人もいて、活動の参考になり、参加して良かったという感想をいただいた。参加者から 4 人の応援団入会申込みがあった。

（5）協働提案・政策提言事業

・他団体イベント後援

子ども・若者・子育て家庭支援につながる講演会等の後援をし、広報・集客に協力した。

・『ぎふ社会包摂関連団体交流会』（NPO 法人ぎふ NPO センター主催）（9/18）

・オンライン研修会「多様な学びと居場所づくり Vol. 2 ～ひきこもる若者をどう支えるか～」（10/8）

・映画「プリズン・サークル」上映会と意見交流会（12/10）、

・オンライン研修会「多様な学びと居場所づくり Vol. 4」～多重に困難を抱える子ども若者ひとりひとりの未来のために私たちができること～（2/25）（主催：（社福）岐阜羽島ボランティア協会）

・地域福祉のひろば GIFU 「あらためて孤独・孤立について考える」（主催：一般社団法人アルファ Link）（2/24）

・他団体との協働

（社福）岐阜県福祉事業団による「清流ラーメンの無償提供」希望団体の募集に協力した（～11/27）。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者的人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位:千円) * () 内はボランティア受入評価費用
寄付金等の募集と管理に関する事業	・リーフレットの作成、配布 ・募金箱の設置依頼 ・お礼状、通信等の郵送	(A) 通年 (B) 岐阜県内 (C) 7人	(D) 一般県民 (E) 不特定多數	1, 270 (210)
NPO等に対する助成事業に関する事業	・2023年度助成事業の報告と清算(4月～5月) ・2024年度募集要項の決定と配布(2月～4月) ・2024年度助成事業の募集(4/1～5/20) ・個別相談期間(3/16～5/15) ・審査委員会の開催(2/2, 6/7) ・授与式の開催(6/28) ・管理事務	(A) 1月～6月 (B) 岐阜市内 (C) 13人(審査委員を含む)	(D) NPO等市民団体 (E) 不特定多數	8, 703 (390)
	・助成プログラム改善事業	(A) 10月～2月 (B) 岐阜市内 (C) 9人	(D) NPO等市民団体 (E) 不特定多數	320 (87)
NPO等の資金調達支援・運営相談・コンサルティング事業	・団体に対する助成金の相談、情報提供、アドバイス	(A) 通年 (B) 岐阜県内ほか (C) 3人	(D) NPO等 (E) 不特定多數	61 (40)
情報発信・広報・啓発事業	・ホームページ、facebook、インスタグラムの運営 ・ハチドリ Café(地域交流会)開催事業 ・ハチドリ通信発行 ・みんなのハチドリの運営 ・応援団交流会	(A) 通年 (B) 岐阜県内 (C) 9人	(D) NPO等と一般県民 (E) 不特定多數	986 (182)
第4条に掲げた活動に係る課題解決のための協働提案・政策提言事業	・他団体イベントの後援と協力	(A) 通年 (B) 岐阜県内 (C) 3人	(D) NPO等市民団体 (E) 不特定多數	10 (10)